

医療法人啓仁会 平成の森・川島病院 (埼玉県川島町) 病院機能評価「認定病院」を更新しました

病院機能評価「認定病院」とは?

「公益財団法人 日本医療機能評価機構」により、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価機構の評価調査者により、中立・公平な立場から、病院の活動状況の評価が行われます。

病院機能評価の審査の結果、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供するため、常日頃努力している病院であると認められた病院が「認定病院」として評価されます。

つまり、「認定病院」とは、より良い病院作りを目指して成長し続ける病院です。

現在、全国の病院の約3割が認定されています。



認定状も授与されました

日本医療機能評価機構の更新認定を受けて

医療法人啓仁会 平成の森・川島病院
院長 坂井 誠



平成20年7月に初めて日本医療機能評価機構より認定病院の指定を受け、早いもので5年の歳月が経ちました。5年前は障害者病棟があったため複合病院(一般・療養)での認定でした。認定期間は5年間のため、現時点での病院組織の問題点の把握、今後の病院運営の改善を目指し、昨年9月より再認定を獲得すべく準備に入りました。病院機能評価は今年度より新しい評価基準(実効性のある機能評価、第3世代)に進化し、今回は慢性期病院Ver.1.0での受審となりました。

評価項目は、次の4領域にわかれ、16の大項目と89の中項目があります。

第1領域 患者中心の医療の推進

患者の意思を尊重した医療、地域への情報発信、患者の安全確保、医療関連感染制御など

第2領域 良質な医療の実践1

診療・ケアにおける質と安全の確保、チーム医療の実践

第3領域 良質な医療の実践2

良質な医療を構成する機能

第4領域 理念達成に向けた組織運営

管理者・幹部のリーダーシップ、人事・労務管理、教育・研修、危機管理など

前回よりチェック項目は少ないものの、前回と同様に領域毎に作業チームを編成し、自己評価の実施、

問題点の抽出、改善策の立案・実施、達成度の確認等を進めてきました。各項目を自己評価したところ、当院の現状を客観的に把握することができ、各部門における改善すべき問題点、目標が明らかになりました。

平成25年5月30日から2日間にわたり診療、看護、管理部門担当の3名のサーベイヤーによる訪問審査が実施されました。合同・領域別面接、病棟・領域別訪問があり、今回は最後にサーベイヤーとの自由な意見交換の時間も設けられました。7月の中間的な結果報告では改善を要する指摘事項はなく、9月に7月28日付の認定証が交付されました。具体的な問題点の改善という共通認識により、職員の自覚と意欲の向上が図られ、全員が主体的に取り組んだことにより更新認定されたものと思います。ご指導、ご協力をいただきました皆様には感謝申し上げます。

現在、わが国で病院機能評価の認定を受けている施設は全体の3割弱の2360施設に過ぎません。国民の視野に立った医療の質の向上のため、一定の水準に達した施設のみが、厳しい審査の上認定されます。今回再び評価された「認定病院」の名に恥じないよう、今後も地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、職員一同不断の努力を進めてまいります。



総務人事部 岡田 健二郎

また、内定者はそれぞれの立場から、これから就職活動をする学生達に対してアドバイスなども行ってあり、頼もしさを感じましたし、3年生の学生達も自分がこれから通る道として、しっかりと先輩のアドバイスに耳を傾けて、今後の就職活動に役立てようとしていました。当法人としても、内定者・学生達の意見や考え方など知ることができ大変有意義な時間になりました。このインターンシップが参加者にとって今後のキャリアの糧になると同時に、患者様・利用者様により貢献できる職員養成の機会となればと思います。

2013年9月11日・12日、法人として初めて事務系職種を対象とした2015年度卒業生向けのインターンシップを実施いたしました。当日は、2014年度入職予定の内定者3名も参加し、総勢6名での実施となりました。学生同士、最初は初対面のため少し緊張をしていますが、インターンシップが進むにつれ、お互い楽しそうに会話をする様子も見られ、和やかな雰囲気を実施することが出来ました。



インターンシップを実施

医療法人啓仁会 法人本部 (埼玉県所沢市)